

## 令和7年発生の死亡災害事例

(令和8年3月31日現在把握状況)

| 番号 | 署別 | 発生日 | 業種    | 災害発生概要  | 起因物<br>事故の型            |
|----|----|-----|-------|---|------------------------|
| 1  | 葛城 | 2月  | 製造業   | 加工用機械の試運転を行い、機械横において作動状況を確認していたところ、回転する羽根に巻き込まれた。                                 | 混合機、粉砕機<br>はさまれ・巻き込まれ  |
| 2  | 奈良 | 6月  | 保健衛生業 | 軽トラックを運転しようとして、上半身だけ車体の中に入れた状態でエンジンをかけたところ同トラックが前進し、建造物にトラックのドアがぶつかり、ドアと車体にはさまれた。 | トラック<br>はさまれ・巻き込まれ     |
| 3  | 葛城 | 6月  | 警備業   | 土木工事現場における警備業務において、休憩時間終了後、立ち上がった際に目眩でふらつき、仰向けに倒れた（熱中症）。                          | 高温・低温環境<br>高温・低温の物との接触 |
| 4  | 大淀 | 7月  | 農業    | 除草した草をダンプへ積み込む作業中、ふらついていたため日陰で休憩させた後、車内でエアコンをつけて様子を見たが、手が痙攣していたため救急搬送された（熱中症）。    | 高温・低温環境<br>高温・低温の物との接触 |
| 5  | 奈良 | 11月 | 接客娯楽業 | 可搬式ディスクグラインダを使用してドラム缶を加工していたところ、ドラム缶内部の可燃性ガスに火花が引火し爆発した。                          | 引火性の物<br>爆発            |